



新鮮な海の幸を買い求める客でにぎわう会場

### おすばで祭り

昨年12月29日(金)、志津川魚市場を会場に、「南三陸志津川湾おすばで祭り」が行われました。「おすばで」とは三陸沿岸部では酒の肴のことをいいます。

会場は、年越し用品やお正月品など、地元でとれたアワビ、ナマコ、タコ、カレイなど新鮮な海の幸や、農産物などを買い求める人たちににぎわいました。

### 精神集中で寒さを払う寒げいこ

1月7日(日)、南三陸町防具付空手道連盟の初げいことなる「寒げいこ」が、伊里前小学校体育館などで行われました。

幼稚園児から高校生まで約80人が参加し、伊里前地区を全員で元気よくランニングしたあと、体育館では気合を力強く発し、精神集中で寒さを払いのけ、突きと蹴り、基本の動作を確認しました。

練習後は、父母会が用意したうどんを体で温めました。



伊里前市街地を元気よくランニング

### 入谷中学校が「ぼうさい甲子園」奨励賞を受賞



主催者から山内さんが表彰状を受賞

1月7日(日)、兵庫県公館(神戸市)で「ぼうさい甲子園(1・17防災未来賞)」の表彰式が行われ、入谷中学校が中学校の部の奨励賞を受賞しました。

この賞は、兵庫県、(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構などが主催し、学校や地域で防災教育に取り組んでいる団体を顕彰するものです。

入谷中学校は、「沿岸部が津波の被害を受けたとき、山間部に住む自分たちが助けに行こう。」と、平成17年から生徒全員が地震津波防災訓練に参加し、避難所での誘導や炊き出しなどのボランティアに協力しています。生徒の皆さんは普通救命講習を受講し心肺そ生法などを学び、また、防災に関する個人研究にも取り組んでいます。

生徒を代表して表彰式に出席した山内雄大さん(3年)と佐藤光さん(3年)は、式典の後に行われた発表会と、翌日行われたグループ研修にも参加しました。

二人は、「神戸では他の学校などの取り組みを学ぶことができました。これを学校のみならず、地域の安全に関する取り組みを、一層頑張りたいと思います。」と話していました。



地震津波防災訓練に参加

町の消防団など消防関係団体の出初め式が、志津川地区は1月4日(木)志津川新漁港で、歌津地区では6日(土)歌津中学校校庭で、それぞれ行われました。

なお、2つの消防団は、今年4月に南三陸町消防団として統合されることから、志津川消防団、歌津消防団としては、最後の出初式となりました。



消防団員がしっかりと支える「はし」乗り

消防署員による華麗な技



荒島防波堤から一斉放水

### 地域の安全を願う 消防団等出初式



伊里前商店街をパレードして「火の用心」を呼びかけました



伊里前川での一斉放水

### 歌津消防団出初式

歌津消防団、婦人防火クラブなど消防関係者が参加し、歌津中学校校庭で式典が行われました。



式典では、勇ましい消防ラッパ演奏を披露